

令和 6 年 4 月からの 「学校給食費」改定に向けたアンケートのお願い

小平市教育委員会

学校給食は、成長期にある小・中学校の子どもたちの、栄養バランスの取れた食生活を保持増進することに加え、食育推進の観点から、学校給食を活用した食に関する指導の充実を図ることを目的に実施しています。

しかしながら、近年食材料の急激な値上がりが続いており、食材の選定や調理方法の工夫により対応してきましたが、現在の給食費金額では栄養価を満たした『安全・安心でおいしい』小平市の給食を提供することが難しくなっています。（保護者の皆様からお預かりした給食費は、食材料の購入費のみに使われています。）

このような状況のなか、今後も給食の質を維持しながら児童・生徒に満足してもらえる給食を提供していくため、令和 6 年 4 月からの学校給食費を次のように改定することを検討しています。

尚、今回の給食費改定にあたっては保護者の負担が急に増えることがないように、小平市が経過措置を実施する予定です。（P2 参照）



給食費(1食当たり)改定見込み額

区分	改定前 (円)	改定後 (円)	改定差額 (円)	[参考]月額料金※	
				改定前(円)	改定後(円)
小学校					
低学年	236	282	46	4,100	4,900
中学年	250	298	48	4,340	5,180
高学年	265	316	51	4,600	5,490
中学校	300	358	58	5,600	6,700

※小学校では、月額料金を基本とし、1食当たり単価は、年額(月額×11か月)を年間給食実施回数 191回で割った金額となります。中学校では、1食当たり単価を基本とし、年間給食実施回数(185回程度)に応じて、徴収最終月の2月で徴収額を調整しています。

今回の給食費改定案について、保護者及び地域の皆様
からのご意見をお待ちしております。

次頁以降の改定に関するお知らせをご覧ください、令和6年1月11日(木)までに以下のアンケートフォーム URL からご意見をお寄せください。

URL: <https://forms.gle/eABKPQNFAJzev8tZ8>

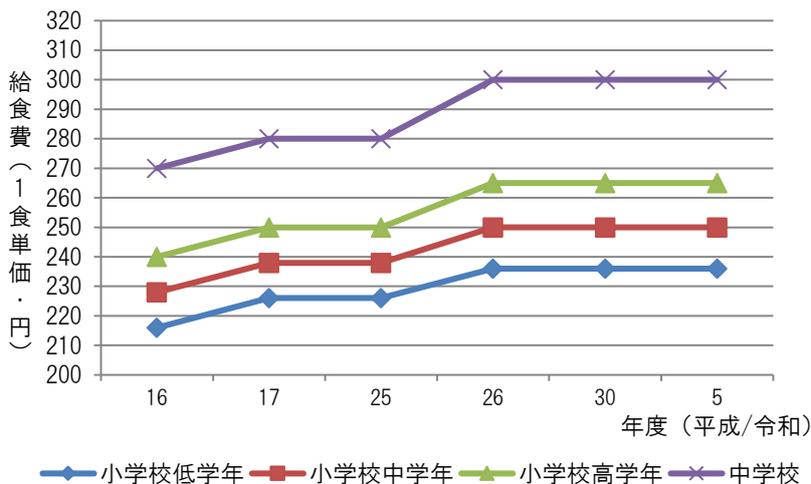
【お問い合わせ】

小平市立学校給食センター TEL 042-345-2821
〒187-0031 小平市小川東町 5-17-10
メール ck0040@city.kodaira.lg.jp



アンケートフォーム
QRコード

給食費金額の推移



[平成17年度改定理由]

東京都契約の学校給食用牛乳がビン牛乳から紙パックに変更される際に小平市独自でビン牛乳を継続したことによる値上げが行われました。

[平成26年度改定理由]

肉・魚・牛乳といった食材料の他、油・砂糖などの調味料価格が長年に渡り少しずつ上昇してきたことによる値上げが行われました。

■現在の給食費は平成26年度に設定した金額です。

■この間、総務省が公表している消費者物価指数(全国・食品)の数値は、92.3(平成26年10月)から、116.3(令和5年10月)に、約26.0%上昇しています。

新たな給食費の算出方法

■令和4年度の食材料(標準品)価格を用いて、「バランスのとれた食品構成による」給食献立を作成するために必要な1食あたり単価を試算しました。その結果、平成26年度よりも必要単価が19.5%上昇しており、その分、現行の給食費単価を改定する必要があると判断しました。(P3 食品構成表参照)

給食費改定額の経過措置について(予定)

消費者物価全体が上昇傾向にある中で、学校給食費を増額することは保護者の皆様の経済的負担が大きいことから、小平市では負担軽減のための経過措置を予定しています。

※小平市の令和6年度以降の予算が議決される必要があることから、現時点では「予定」としています。

◇経過措置の金額

令和6年度及び令和7年度は、改定による増額分を全額公費負担することとし、保護者負担は令和5年度と同額とする予定です。また、令和8年度は、増額分の半額を公費負担する予定です。

◇保護者負担額の推移(見込み)

		R5	R6	R7	R8	R9
小学校 低学年	1食単価	236	236	236	259	282
	月額	4,100	4,100	4,100	4,500	4,900
中学年	1食単価	250	250	250	274	298
	月額	4,340	4,340	4,340	4,760	5,180
高学年	1食単価	265	265	265	291	316
	月額	4,600	4,600	4,600	5,050	5,490
中学校 全学年	1食単価	300	300	300	329	358
	月額	5,600	5,600	5,600	6,150	6,700

〔参考〕食材料費の値上がりについて

小学校、中学校(給食センター)とも、給食で使用する多くの食材が値上がりしています。

野菜や肉、魚などの食材料だけでなく、塩・砂糖(三温糖)などの調味料や油なども高騰しており、近年は価格重視の食材選定を行わざるをえない状況になっています。

給食では、1か月の中で様々な食材をバランスよく摂取することになっています。下の表は、1か月の食品構成を1日の給食におきかえた際に必要となる単価(令和4年度実績の平均)です。合計値が298.7円となり、今回の給食費改定の金額としました。

食品群	平均単価(円)	食品群	平均単価(円)
米	19.3	その他の野菜類	29.7
小麦(パン)	11.5	果物類	28.5
小麦粉及びその製品	8.3	きのこ類	5.0
牛乳	58.4	藻類	10.3
芋及び澱粉	13.4	魚介類	18.2
砂糖類	1.5	小魚類	4.2
豆類	1.8	肉類	22.4
豆製品類	10.1	卵類	3.0
種実類	1.8	乳類	3.5
緑黄色野菜類	12.6	油脂類	3.2
※単価は小学校中学年の金額		合計	266.7
		消費税×8%	288.0
		調味料1食単価	10.7
		食品構成からの1食単価	298.7

■ 学校給食で使用する食材・調味料での比較

品目	単位	H26年度(円)	R5年12月(円)	上昇率(%)
米(1kg)	kg	370	420	13.5%
スパゲティ(1kg)	kg	390	460	18.0%
丸パン(50g)	個	50	61	22.0%
豚ももこま肉(1kg)	kg	1,530	1,800	17.7%
さけ切り身(50g)	枚	43	90	109.3%
いか切り身(40g)	枚	33	54	63.6%
牛乳(206g)	本	51	62	21.6%
小麦粉(1kg)	kg	260	300	15.4%
塩(1kg)	kg	270	290	7.4%
しょうゆ(1.8ℓ)	本	590	780	32.2%
なたね油(16.5kg)	缶	5,420	7,160	32.1%
三温糖(1kg)	kg	257	290	12.8%

今後の決定までの流れ

保護者・地域の皆様からご意見をいただき、校長会で協議の上で令和6年度の給食費金額を決定します。その後、2月下旬頃に保護者の皆様へ給食費に関するお知らせを配付予定です。

給食の充実

これからも引き続き給食・食育の充実に努め、安全・安心でおいしい給食を提供していきます。

◇地場産農産物の使用

地場産の安全で安心な食材を使用し、子どもたちに小平市の特産品や地場産業を知ってもらい、地域への愛着や食への感謝の気持ちを育てます。

◇旬の食材の使用

季節ならではの食材を使用した豊かな献立を工夫します。

◇楽しい給食

ブルーベリー、梨、ぶどうなどの小平市の特産品を使ったデザートや、クリスマス、ひなまつりなど行事にちなんだ献立で、子どもたちが楽しめるような給食にします。

◇十分な栄養価の確保

学校給食法で定める栄養摂取基準を確保し、児童・生徒の成長を支えています。



【参考】給食費のしくみ

学校給食法及び同施行令では、給食の実施に必要な経費のうち、施設や設備に要する経費、給食に従事する職員の給与などは公費で(小平市が)負担、それ以外の経費は、児童・生徒の保護者が負担することとされています。

したがって、調理に必要な施設や設備の維持管理経費、調理員等の人件費、光熱水費などを市が負担し、保護者の皆様には「給食費」として、食材料費のみを負担していただいています。

